

我が社の得意技 ⑤1

常盤砕石株式会社 (小松町)

あきらめずに取り組むモノづくりで地元貢献

常盤砕石株式会社は、西条市小松町の山間部にある。同社は昭和38年創業の歴史ある会社で、コンクリート用、道路用および埋め立て用の碎石のほか、愛媛県優良リサイクル製品に選ばれている「スーパーミックス」という製品も製造している。「スーパーミックス」は水分を吸収する性質がある。軟弱地盤に本製品を使用することで地盤を固めることができ、地盤改良材として利用される。足が埋まるほどの湿潤地帯でも有効であり、大型スーパリーやメガソーラー設置場所の地盤改良材としての実績も持つ。

石炭灰の有効活用に成功
循環型社会のモデルとなる
製品づくりへ

当製品の主原料である石炭灰は、主に火力発電所で発生しているものである。石炭灰は通常であれば廃棄処分されるが、約10年前、電力会社から「石炭灰を碎石で有効活用できないか」との相談をきっかけに、新商品の開発を決意した。近隣の碎石業者と電力会社で研究会を立ち上げたが、情報量が少なく研究は行き詰まり、解散してしまう。しかし同社

はこの新商品開発を諦められず、資材面や技術面などさまざまな問題に直面しながらも、研究を続けた。そして平成24年、ついに「スーパーミックス」が完成し、製品化することができた。



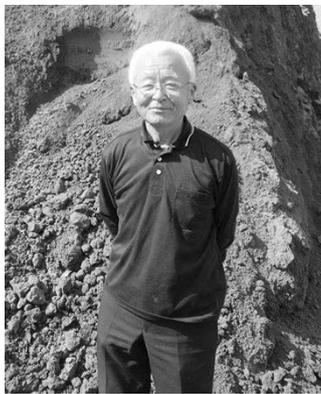
▲スーパーミックスの製造プラント

安全・安心な製品を
目指して

製品販売当初、周囲からは「火力発電所から出た石炭灰で造った製品は安全なのか」「地盤改良材として使用して環境面に影響はないか」など、さまざまな疑問の声が寄せられた。それらの不安の声に対応するため、毎月土壌環境基準に伴う分析を行い、製品管理を徹底した。さらには愛媛県認定優良リサイクル製品に認定され、安全・安心であるということが広まり、需要が増加した。

製品の利用先の多様化と
地元貢献

同社はより良い製品とするために現在も模索を続けている。一方で、「スーパーミックス」を土木関連以外にも利用できないかと情報収集を行っていたところ、海底に同様の石炭灰造粒物を敷き詰めることで、硫化物などを吸着し、アサリなど海洋生物の生息数の増加が期待できることが分かった。そこで同社は、志を同じくする事業者4社と共に「愛媛県石炭灰再資源化協議会」を設立。行政および地元の関係機関と協議を重ね、平成29年度、西条市の産学官事業において、市内干潟での実証実験にこぎつけた。製品を通して地元への貢献を続ける常盤砕石株式会社の挑戦は続く。



▲挑戦を続ける真田社長

サイクスでは、地域企業の挑戦に対し、多方面から積極的に支援してまいります。皆さまもぜひ、ご利用ください。

入居者募集のお知らせ

インキュベータ室・SOHO支援室で
新事業に取り組みませんか

サイクスでは、インキュベータ室・SOHO支援室に入居する企業や個人を募集しています。いずれの部屋も24時間利用可能で、インターネット回線が整備されているほか、あらゆる経営相談にお応えできる環境を用意しています。

■入居資格

○新たに事業化に取り組みようとする方

○新たな事業分野へ進出、研究開発に取り組みようとする方

■入居期間

○インキュベータ室 4年以内
○SOHO支援室 2年以内

■入居決定

事業計画ヒアリングおよび審査の上、入居の可否を決定します。

■申込先・問合せ

部屋の仕様や入居申請などの詳細は、産業情報支援センターまでお問い合わせください。

TEL 0897-53-0010